

【飯塚市】令和6年度防災啓発事業（地域との連携強化）

地域イベントを活用した地域団体との防災啓発事業

地域のまちづくり団体がイベント全般の計画及び事業の運営を行い、市の防災部局（防災安全課）が、展示ブースの設置やVR災害体験コーナーの運営、また、市所有の災害啓発備品（水消火器等）の貸出も行った。

これらと同様の事業を他地区においても実施して、市民啓発の推進を図っている。

穂波まち協若菜校区部会 主催
第1回 防災プロジェクト
10/26 土 **防災ヒーロー**
10:00~14:30 雨天決行 **2回試験開催**
 若菜小学校 ※駐車場は農協駐車場をご利用ください。

体験する

- スモークー迷路
迷路の上には煙がモクモク？
- 水消火器射的
素早く正しく、水消火器を使って的を倒そう！
- VR体験コーナー
バーチャルリアリティーで大地震を疑似体験しよう！

学ぶ

- 防災スリッパづくり
新聞紙スリッパを作ってイゴイゴの上を歩いてみよう！
- AED講習
飯塚市女性消防団にAEDの使い方を学ぼう！
- 防災クイズラリー
地震クイズに答えよう！
- 飯塚市備品紹介コーナー
避難所に備えてある備品を知ろう！

楽しむ

楽しみながら学び、みんなで若菜の防災力を高めよう！

スタンプを集めて防災グッズと認定証をゲットしよう！

※防災備品の貸出は、要予約となります。

飲食 100円割引券

やきそば：100円・ドリンク：100円
 わらび餅：100円・ポップコーン：100円

主催：穂波まちづくり協議会若菜校区部会
 協力：株式会社M&M・飯塚市防災安全課・飯塚市女性消防団
 問合せ：穂波まちづくり協議会事務局
 穂波交流センター（0948-24-7456）



【飯塚市】令和6年度防災啓発事業（マイタイムライン）

マスメディアの協力を活用した普及啓発

テレビ局が放送する防災関係番組において、マイタイムラインの作成を促進する取り組みを紹介。

避難経路の視察や防災に対する家族間での話し合いの大切さなどを含めて、地域タレントとメディアの協力を得て、各家庭における取り組み推進を実施した。



製作状況

いいづか マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは？

避難経路などが発生されたとき、「自分だけは大丈夫」と思いこんでいませんか？
今まで経験したことがない状況になった時、約8割の人が体が固まってしまい、すぐに行動を起こせないとされています。そのような状況になっても、すぐに行動できるように自備から、「いつ」「何を」「どのように」するべきかを整理しておく、それがマイ・タイムラインです。

【マイ・タイムライン】完成までの4つのステップ

ステップ① 自分の状況を把握しよう！ ●自分の住んでいるところの災害リスクは？ ●災害時に必要なものは？	ステップ② 災害時に重要な情報の「意味」と「調べ方」を知ろう！ ●避難経路とは？ ●避難とは？	ステップ③ 家族でよく話し合い、マイ・タイムラインを作ろう！ ●「いつ」「何を」「どのように」するべき？	ステップ④ マイ・タイムラインをチェックしよう！ ●避難のタイミングは適切か？
--	---	---	--

飯塚市